

大東建託元支店長を逮捕

架空の投資話で400万円奪う

架空の土地への投資話を持ちかけ知人から400万円をだまし取ったとして、警視庁目白署は5月24日、大東建託(東京都港区)の元支店長で無職の原秀昭容疑者を詐欺の疑いで逮捕した。

2018年10月下旬から19年5月下旬にかけて、原容疑者は東京都内在住の男性に対し、架空の土地の投資話を持ちかけて自身の口座に400万円を振り込ませ、だまし取った疑いがある。

原容疑者は同期間、神奈川県横浜市内で大東建

託の支店長を務めていた。社内規定に違反する金銭のやりとりがあったとして、19年12月に懲戒解雇された。なお懲戒解雇の直接原因について

は、「個人情報になったため非開示」(大東建託広報部)としている。同社は、20年3月に原容疑者を詐欺の疑いで神奈川県警に告発。同社のオーナー

らに対する詐欺被害の有無も含めて捜査中だ。大東建託広報部は「今後も捜査に全面的に協力していく」とコメントした。

にはワークスペース、コミュニティスペース、ドミトリや個室など約18人分の宿泊設備を設けている。また、横瀬町のコミュニティ・イベントスペース「Area (エリア) 898」も展開している。

今回の企画は、JAの支店が空き施設となる予定が決まり、横瀬町から相談を受け始動した。Living Anywhere Commonsは、遊休不動産の活用のため、同社の地方創生事業として2019年7月からサービスを開始。地域の遊休不動産を活用し、利用者と地域住民をつなぐ「コミュニティ

イマネジャー」も1拠点に1人置く。新型コロナウイルス下でテレワーク勤務となった会社員らの利用が増え、22年2月以降は社内のコミュニケーションやインターンのための合宿所として利用する法人や団体からの問い合わせが増えたという。

事業責任者の小池克典氏は「今後も人や企業の新しい働き方をサポートしていきたい。特に、デザインの要素を町に取り入れる仕掛けをつくるためのクリエイターや、コロナ下で留学やインターンができなくなった学生に新しい知見を広げるために利用してほしい」と話した。22年度中に50拠点の展開を目指している。

埼玉に多拠点居住オープン

LIFFULL

LIFFULL(ライフル・東京都千代田区)が提供している定期制多拠点居住サービス「Living Anywhere Commons 横瀬」を5月20日にオープンした。

同施設は西武鉄道西武秩父線の横瀬駅から徒歩8分、町の大通りにあった元「JAちちぶ横瀬支店」を改修した。施設内

にはワークスペース、コミュニティスペース、ドミトリや個室など約18人分の宿泊設備を設けている。また、横瀬町のコミュニティ・イベントスペース「Area (エリア) 898」も展開している。

今回の企画は、JAの支店が空き施設となる予定が決まり、横瀬町から相談を受け始動した。Living Anywhere Commonsは、遊休不動産の活用のため、同社の地方創生事業として2019年7月からサービスを開始。地域の遊休不動産を活用し、利用者と地域住民をつなぐ「コミュニティ

イマネジャー」も1拠点に1人置く。新型コロナウイルス下でテレワーク勤務となった会社員らの利用が増え、22年2月以降は社内のコミュニケーションやインターンのための合宿所として利用する法人や団体からの問い合わせが増えたという。

事業責任者の小池克典氏は「今後も人や企業の新しい働き方をサポートしていきたい。特に、デザインの要素を町に取り入れる仕掛けをつくるためのクリエイターや、コロナ下で留学やインターンができなくなった学生に新しい知見を広げるために利用してほしい」と話した。22年度中に50拠点の展開を目指している。



施設内コミュニティスペース

総会で新執行役員発表

修繕積立の共済に手応え

催し、新執行役員を発表した。

公益社団法人全国賃貸住宅経営者協会連合会(以下、ちんたい協会・東京都千代田区)は5月24日、都内にて第53回の定時総会を開

冒頭では、会長である三好不動産(福岡市)の三好修社長が「2021年度の重点要望事項であった、賃貸住宅の修繕積立の経費算入

に関して、共済が認可を受け実現した。住生活の向上やストック活用推進にもなっている」と語った。

新執行役員として、副会長に、公益社団法人東京共同住宅協会(東京都渋谷区)の谷崎憲一名会長が新任された。専務理事には、

良和ハウス(広島市)の和田伸幸社長、リアルインベストメント・アドバイザーズ(愛知県名古屋市長)の糸魚川浩光社長、常務理事に三光不動産(北海道札幌市)の岡貴会長が新たに就いた。

同協会は、賃貸住宅のオーナーを中心に全国に1万8195人の会員を擁する団体。災害時の賃貸住宅空室のみなし仮設住宅への活用の協力や家主や入居者からの相談への無償対応などを行う。

22年度は、さらなる会員拡大や21年度に急増した家主からのサブリースに関する相談への対応などを行っていく。

総会で新執行役員のお披露目を行った



リノベ物件のクラファン

累計4480万円を調達

リズム

リノベーション事業を行うリズム(東京都渋谷区)は5月14日に中古リノベーション物件のクラウドファンディング「Rウドファンディング」を

「R E I S M (リズム) ファーズ」の第3号物件「R E I S M k o k o B o h o (ココボホ)」の募集を開始。5月27日に募集金額1400万円を達成した。これ

により第1号から第3号まで累計応募金額は4480万円に到達した。

第3号はポヘミアンススタイルをコンセプトとした「Boho」シリーズとしてリノベされた物件だ。京王線「初台」駅から徒歩7分に立地し、間取りはワンルーム、専有面積は25㎡だ。101万円からで、投資家への配当は5%を予定する。

今回の3号物件では投資家の属性も少し変わってきた。1号物件、2号物件では既存顧客による10万円、もしくは100万円の投資がほとんどだった。しかし、今回は新規の投資家による1万円や5万円の投資が多かったという。

岡田秀幸取締役は「徐々にREISMファンズへの知名度が上がってきたと思う」と話す。30〜40代の既婚サラリーマンがメインの投資家だ。同社がクラウドファンディングに参入したのは、通常の物件購入と比

ベ、気軽に投資を可能にすることで新しいファンを獲得するための。また、応援型の投資もあるのが特徴だ。同社が経営するカフェの利用券を特典とする。カフェは同社のリノベ物件と同様の素材で造られており、物件のショールームとしての役割も果たす。

今後も毎月、クラウドファンディングの募集を行う予定で、4号物件の「REISM k o k o Depot (デポ) 高円寺」は15日から募集を開始する。



ご高齢のおひとりさまに部屋を貸すのが不安な管理会社さまオーナーさまへ!

東京ガスの賃貸管理サポート まもROOM

低コストで事故物件 対策!

センサーをつけたドアの開閉が無かった時に、入居者さまへ安否確認電話をいたします! 安否確認が取れなかった場合、管理会社さまオーナーさまへメールを送信いたします!

契約住居のトイレ等のドアにセンサーを設置するだけ

大規模工事 不要!

1戸から利用可能!

初期費用なし 利用しやすい月額料金設定

全国賃貸住宅新聞 2022年1月31日号の特集 「多様な入居者受け入れ支援サービス」にも取り上げられました!

お問い合わせ 0120-117744

受付時間 | 9:00~17:00(日・祝日を除く) お問い合わせフォームはこちら



詳しい情報はWEBで

東京ガス まもROOM 検索



※1 居住者が亡くなった後に長期間放置される状態を指します。 ※2 ご契約月から24か月以内に解約される場合、所定の解約手数料が発生します。